

1. 件名：東京電力福島第一原子力発電所の事故分析に関する面談
2. 日時：令和3年12月6日（月）11時00分～11時45分
3. 場所：原子力規制庁 6階会議室
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

星上席技術研究調査官、木原室長補佐、佐藤（雄）管理官補佐、佐藤（匡）
室長補佐

東京電力ホールディングス株式会社（テレビ会議システムによる出席）

原子力安全・統括部原子力調査G 担当者2名

PMO情報マネジメントG 担当者2名

1F燃料デブリ取り出しプログラム部 担当者2名

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、本年11月25日に東京電力が策定・公表した「福島第一原子力発電所事故調査の中長期計画」について、別添の資料に基づき説明があった。
- これに対して、原子力規制庁から、これまで東京電力がまとめてきた未解明事項との関係やこれらの中長期計画に基づく調査結果のとりまとめ方法等について質問し、東京電力より本中長期計画の内容はこれまでにまとめてき未解明事項として残されている課題等を網羅的に包含する内容となっていること、調査結果については未解明事項の報告書としてとりまとめ、公表していく予定であること等の回答があった。
- 原子力規制庁より、事故の調査・分析は関係者間で認識等を共有・確認し、必要な調整を図り進めていく必要があること、そのため今後本中長期計画についても福島第一原子力発電所の廃炉及び事故調査に係る連絡・調整会議等において東京電力より説明し、関係者間に共有・確認していくよう伝え、東京電力より了解した旨の回答があった。

6. 資料

- 福島第一原子力発電所事故調査の中長期計画
- （参考資料）今後の福島第一原子力発電所事故の調査・分析の進め方について（活動計画書）

以上